

瞬快Rel6.0系 対応内容一覧

対応製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
6.0a	システムリカバリ機能	クライアントPCのリモート登録を実行した場合、「デプロイメントサーバとの接続に失敗しました」と表示され、登録に失敗する場合があります。	プログラムを改修しました。	□上 □上+資源OP □特上 Rel.6.0	以下のサービスを再起動することで、現象を回避することが可能です。 “Deployment Service” コントロールパネル>管理ツール>サービスを起動し、上記サービスの再起動を行ってください。	
	システムリカバリ機能	Windows2000のOSにて瞬快管理機能を起動させようとする時指定されたモジュールが見つかりませんというメッセージが表示されて、起動に失敗する場合があります。	プログラムを改修しました。	□上 □上+資源OP □特上 Rel.6.0	回避モジュールをご用意しておりますので、弊社までお問い合わせください。	
	システムリカバリ機能	クライアントPCのリモート登録中に、システムリカバリサーバのDeployment Serviceがアプリケーションエラーを起こす場合があります。	プログラムを改修しました。	□上 □上+資源OP □特上 Rel.6.0	以下のサービスを再度起動した状態で、管理機能より再度“クライアントPCのリモート登録”を開始することで回避することが可能です。 “Deployment Service” コントロールパネル>管理ツール>サービスを起動し、上記サービスの再起動を行ってください。	
	セットアップメニュー画面	機能追加。	CD-ROMを挿入した時、製品に関する重要なお知らせがある場合にその内容を表示する機能を追加しました。	ALL Rel6.0	なし	
6.0b	インストーラ共通	制限解除。	以下のOSをサポート対象OSに追加しました。 ・Windows Vista Enterprise ・Windows Vista Ultimate ・Windows Server 2003 SP2	ALL Rel6.0a以前	なし	サポートOSの詳細については必ずソフトウェア説明書をご確認ください。
	クライアント機能	制限解除。	以下のOSで、リモートログオンできない制限を解除しました。 ・Windows Vista HomeBasic ・Windows Vista HomePremium	ALL Rel6.0a以前	なし	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加。	以下のウイルス対策ソフトに対応しました。 ・Symantec AntiVirus Corporate Edition 10.2(「変更対策を無効」に設定してください) ・F-Secureアンチウイルス クライアントセキュリティ ver 7.0 ・McAfee VirusScan Enterprise 8.5i	ALL Rel6.0a以前	なし	
	クライアントインストーラ	機能追加。	瞬快クライアントをサイレントインストールする時に使用するサイレント定義ファイルを簡単に作成するツールを追加しました。	ALL Rel6.0a以前	なし	
	管理機能インストーラ	機能追加。	瞬快管理機能インストール時にマニュアルやソフトウェア説明書をショートカットメニューに登録しました。	ALL Rel6.0a以前	なし	
	管理機能	機能追加。	クライアントPCのプロパティで入力できるコメント情報を管理機能のリモート操作タブ画面のクライアントリストに表示できるようにしました。	ALL Rel6.0a以前	なし	
	クライアント機能	瞬快クライアントを修復無効モードに変更した後動作モードを修復モードに変更すると、修復スケジュールが必ず毎回起動時修復に設定されてしまう。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前	なし	
	クライアント機能	瞬快のログオンパネルの設定機能にて、ログオン先のドメイン名を設定した環境において、ログオンパネルでCtrl+Alt+Delキーを押下し、その後ESCキーを押下し、再度Ctrl+Alt+Delキーを押下すると、ログオン先が「ドメイン」から「ローカル」に変わってしまう場合があります。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前	ログオンパネルの設定を行う前に、ドメインにログオンしてください。(一度でもドメインにログオンした後はワークグループに戻しても問題ありません。)	
	クライアント機能	Windows Vistaクライアントに対して、ログオンパネル機能で「指定されたユーザ名およびログオン先を表示させる」が設定できない。	ログオン先がドメインの場合には設定できるようにプログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前 Windows Vistaのみ	なし	
	瞬間復元ドライブ	他社製ソフトウェアとの組み合わせによって、運用中に以下のブルースクリーンが発生する場合があります。 0xC0000218 0x0000007E 0x0000008E また、OSがハングアップまたは突然再起動したり、OS起動時に「前回OSが正常に終了していない」旨のメッセージが表示される場合があります。	現象を回避するロジックをプログラム内に組み込みました。	ALL Rel6.0a以前	組み合わせによって問題の発生するソフトウェアを、最新バージョンにアップするもしくはアンインストールを行うことによって回避できる場合があります。	
	瞬間復元ドライブ	Windows Vistaのエクスプローラ上で「圧縮フォルダ(ZIPファイル)」を作成し、そのフォルダにファイルをドロップして圧縮させると、元のZIPファイルが削除され別の名称のZIPファイルが作成される。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前 Windows Vistaのみ	なし	
	瞬間復元ドライブ	ファイルフォルダ修復モード時に、Internet Explorer7で次のような現象が発生する。 ・入力フォーム部分で日本語変換ができない。 ・印刷ができない。 ・Flashの再生ができない。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前 Windows Vistaのみ	UACを解除してください。	
瞬間復元ドライブ	瞬快がインストールされているとIDE接続のMO装置を認識(ドライブが割り当たらない)しない。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前	なし		

瞬快Rel6.0系 対応内容一覧

対応製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	瞬間復元ドライブ	ファイルフォルダの修復モード時に、ドライブ全体を修復対象外に設定すると、そのドライブで瞬快のワークフォルダが見えてしまう。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前	なし	
	瞬間復元ドライブ	Windows Vista環境においてProgramFilesフォルダ配下で変名に失敗する。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前 Windows Vistaのみ	なし	
	瞬間復元ドライブ	エクスプローラで、同一フォルダ内でファイルをコピー(Ctrl+C)し貼付け(Ctrl+V)すると失敗する。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前	なし	
	瞬間復元ドライブ	修復モード中に「読み取り専用」属性のファイルの、「読み取り専用」を外し、ファイルを更新した時に、ファイルの更新に失敗する。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前	なし	
	クライアントインストーラ	瞬快クライアントのサイレントインストーラで、「メール通知」機能を無効にする設定ができない。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前	なし	
	システムリカバリ機能	クライアントPCのリモート登録を行った後、電源OFFが失敗する場合がある。	実行する機種によって、ACPIを利用する電源OFF方式が正しく動作しないことがありました。クライアントPC毎に、電源OFF方式を選択できるようにしました。	□上 □上+資源OP □特上 Rel.6.0a以前	回避モジュールをご用意しておりますので、弊社までお問い合わせください。	
	システムリカバリ機能	システムリカバリ機能での配信後に、クライアントPCで表示される残り時間のダイアログが複数個表示される場合がある。	プログラムを改修しました。	□上 □上+資源OP □特上 Rel.6.0a以前	なし	
	システムリカバリ機能	システムリカバリ管理機能を利用する際、サービスのコピーを利用して新しいサービスを作成し、そのサービスを実行しようとする時、「パラメータエラーです。」とメッセージが表示されて正しく実行できない場合がある。	プログラムを改修しました。	□上 □上+資源OP □特上 Rel.6.0a以前	サービスを再作成してください。	
	システムリカバリ機能	システムリカバリ機能を利用して、ディスクイメージの配信を行うと、DNS設定のひとつである、「この接続のアドレスをDNSに登録する」の設定を無効にしても、有効になってしまう。	左記に示すDNS設定を、引継ぐようにプログラムを改修しました。 ※ただし、WindowsXP上でSysprepを利用して展開する場合は、Sysprepにより設定が初期化され、引き継ぐことができません。	□上 □上+資源OP □特上 Rel.6.0a以前	イメージ配信後、各クライアントPCのDNS設定を変更してください。	
	システムリカバリ機能	マルチキャスト配信処理において、一部のパソコンが電源ONされなかった場合、他の正常に電源ONされたパソコンも配信処理が始まらない。	初期設定を変更し、マルチキャスト開始から30分経過後に自動的に配信が開始されるように変更しました。	□上 □上+資源OP □特上 Rel.6.0a以前	回避方法をご用意しておりますので、弊社までお問い合わせください。	
	システムリカバリ機能	WindowsUpdate連携のイメージ取得オプションを有効にして取得した場合、取得したディスクイメージを配信すると、瞬間復元機能が動作しなくなる場合がある。	プログラムを改修しました。	□上 □上+資源OP □特上 Rel.6.0a以前	なし	
	WindowsUpdate連携機能	修復無効モードでのパッチのインストール中に強制キャンセルを実行すると、パッチの適用個数が正しく表示されない場合がある。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前	更新モードでパッチを適用してください。	
	リモート画面操作機能	Windows Vista環境でUSBキーボードを利用しているPCに対して、リモート画面操作機能コンソールから「Ctrl+Alt+Del」の遠隔操作ができない。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前 Windows Vistaのみ	なし	
	リモート画面操作機能	Windows Vista環境のクライアントPCに対して、リモート画面操作機能コンソールからショートカット「Windows + L (コンピュータのロック)」が実行できない。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前 Windows Vistaのみ	なし	
	管理機能	リモートログオン機能において、ワークグループ運用のクライアントPCに対して「ログオン先」に存在しないドメイン名を指定すると、「正常に終了しました」と表示されローカルコンピュータにログオンされてしまう。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0a以前	なし	
6.0d	瞬間復元ドライブ	WindowsXPに瞬快クライアントをファイルフォルダ単位修復モードでインストールした環境で次のような現象が発生する場合がある。 ・端末の操作中あるいは放置時にOSがフリーズする。 ・「システムリソースが不足しています」というメッセージが表示され、操作を続行できない。 ・ブルースクリーン (STOPコード 0x000000F4など) になる。	現象を回避するログックをプログラム内に組み込みました。	ALL Rel6.0b以前	Windows XP OS標準のサービスである「Help and Support」を無効にすることで回避可能です。	WindowsVistaおよびWindows2000では、この現象は発生しません。
6.0e	ウイルス対策ソフト連携	機能追加。	以下のウイルス対策ソフトに対応しました。 ・Symantec Endpoint Protection11.0 ・F-Secureアンチウイルス クライアントセキュリティ ver 7.1	ALL Rel6.0d以前	なし	Windows Vistaの場合は「改変対策」を無効に設定してください
	瞬間復元ドライブ	ファイルフォルダ単位の修復モード時に、ドライブのボリュームラベルを変更しようとする時、権限が無い旨のメッセージが表示され変更できない。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0d以前	なし	
	瞬間復元ドライブ	Xyθος社のXyθοςDriveでマウントしたドライブに対して、Microsoft Wordにて直接文書の保存しようとする時、アクセス権のエラーにより保存ができない場合がある。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0d以前	XyθοςDriveへ直接保存せず、ローカルのドライブに文書の保存を行った後、XyθοςDriveへのコピーを行ってください。	
	瞬間復元ドライブ	NVIDIA社のnForceのマザーボードを搭載するPCに瞬快をインストールすると、瞬間復元ドライブが動作せず、瞬快のスパナアイコンが赤色で表示される。	現象を回避するログックをプログラム内に組み込みました。	ALL Rel6.0d以前	なし	

瞬快Rel.6.0系 対応内容一覧

対応製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	瞬間復元ドライブ	Apple社のQuickTimeを利用してムービーを再生させると、次回OS起動時に「SCL.00045 ディスクに異常があります。」のメッセージが表示される。	現象を回避するロジックをプログラム内に組み込みました。	ALL Rel6.0d以前 Windows Vistaのみ	なし	当メッセージが表示される原因は、QuickTimeが不正なエラーメッセージを発行するためです。
	瞬間復元ドライブ	Windowsのフォルダリダイレクト機能により、マイドキュメントフォルダをファイルサーバにリダイレクトさせているPCの環境に、瞬快をファイルフォルダ単位の修復モードで動作させると、以下の現象が発生する場合があります。 ・Microsoft Office 2007からマイドキュメントフォルダに保存できない。 ・マイドキュメントフォルダのファイルをリネーム/削除ができない。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0d以前 Windows Vistaのみ	ファイルサーバ側の設定で、オフラインファイルを無効にしてください。	
	瞬間復元ドライブ	Windows VistaでInternet Explorerを使って、動画を表示するサイトにアクセスした場合に、動画が再生できない場合があります。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0d以前 Windows Vistaのみ	UACを解除するまたは、Internet Explorerの保護モードを無効にしてください。	
	瞬間復元ドライブ	瞬快が修復モードの状態にAdobe Photoshop Elementsを起動させようとする時、「アートワークエフェクトを構築しています」と表示され、起動が完了するまでに数分を要する場合があります。	アートワークエフェクトが再構築される現象を回避するロジックをプログラム内に組み込みました。	ALL Rel6.0d以前	Adobe Photoshop Elementsの起動に数分を要する場合がありますが、起動後は通常通り使用できます。	「アートワークエフェクトを構築しています」のメッセージが表示された場合に、キャンセルボタンを押すとPhotoshop Elementsが使用できません。
	瞬間復元ドライブ	ファイル共有の設定をしたWindows Vistaに瞬快をファイルフォルダ単位の修復モードでインストールした状態で、別のWindows Vistaマシンから共有フォルダを参照するとSTOPコード 0x0000004Eのブルースクリーンが発生する。 Windows XPやWindows Server2003マシンからWindows Vistaの共有フォルダを参照した場合は、問題は発生しない。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0d以前 Windows Vistaのみ	なし	
	リモート画面操作機能	リモート画面操作機能を使ってクライアントPCをモニタリング中に、キーボードで日本語入力を行うと正しく入力されない場合がある。	プログラムを改修しました。	ALL Rel6.0d以前	クライアントPCのIMEがMicrosoft IME 2000の場合のみに現象が発生することを確認しています。IMEを新しい製品へバージョンアップしてください。	
	システムリカバリ機能	システムリカバリで作成するリソースの名前に全角の以下の文字が含まれると、システムリカバリ管理機能上にそのリソース名が表示されない。 “#”：シャープ “[”：大カッコ (始) “]”：大カッコ (終)	これらの文字を使用できないようにプログラムを改修しました。	<input type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 上+資源OP <input type="checkbox"/> 特上 Rel6.0d以前	該当する文字をリソースの名前に使用しないでください。	
	システムリカバリ機能	クライアントからのイメージ取得機能でシステムリカバリユーザを指定する際、ドメインユーザの指定ができない。	“ドメイン名＼ユーザ名”のフォーマットで指定できるようにプログラムを改修しました。	<input type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 上+資源OP <input type="checkbox"/> 特上 Rel6.0d以前	なし	
	システムリカバリ機能	netdom.exeを利用したドメイン参加において、ドメイン名、ユーザ名、パスワードに半角の以下の文字を指定すると処理が失敗する。 “&”：アンパサンド “*”：べき乗記号、ハット記号	これらの文字を使用できないようにプログラムを改修しました。	<input type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 上+資源OP <input type="checkbox"/> 特上 Rel6.0d以前	該当する文字をドメイン名、ユーザ名、パスワードに使用しないでください。	
	システムリカバリ機能	サービス名に半角スペースを含むサービスをコピーすることができない。	プログラムを改修しました。	<input type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 上+資源OP <input type="checkbox"/> 特上 Rel6.0d以前	サービス名に半角スペースを使用しないでください。	